

平成11年度 電力需要実績

1. 県内景況

11年度の県経済は、個人消費は全体として力強さがみられないものの、住宅建設が前年度を上回ったことや入域観光客数が引き続き好調を維持したこと、また、前年度に続く経済対策の効果などにより、総じて明るい動きが広がりました。

2. 需要実績の概要

11年度の電力需要は、家庭用電灯や業務用電力などの民生用において前年度高気温などの影響による需要増の反動減などから前年度を下回り、大口電力などの産業用においても食料品製造業、鉄鋼業、公共その他等の需要が前年度を下回ったことから、電灯電力計では6.5億5.8百万 kWh、対前年伸び率0.9%減となりました。

3. 用途別にみると

家庭用の電灯は、前年度高気温などの影響による需要増の反動減などにより対前年伸び率0.4%減となりました。

業務用電力も、前年度高気温などの影響による需要増の反動減などにより対前年伸び率0.5%減となりました。

小口電力は、大口電力からお客さまが移行したことなどによる需要増があったものの、前年度高気温などの影響による需要増の反動減などにより対前年伸び率2.8%減となりました。

大口電力は、セメント製造業は前年度を上回ったものの、食料品製造業や鉄鋼業等で生産量の減少による影響から前年度を下回り、大口計では、対前年伸び率1.9%減となりました。

平成11年度の電灯・電力需要実績

用途別需要実績 (単位：百万kWh、%)

		上期	下期	年度	
電灯計		(3.3) 1,349	(3.1) 1,233	(0.4) 2,582	
電力	業務用	(2.8) 1,233	(2.3) 1,025	(0.5) 2,258	
	小口	低圧	(9.2) 317	(3.3) 210	(7.0) 527
		高圧A	(2.0) 179	(6.8) 173	(4.3) 352
	計	(5.5) 496	(1.0) 383	(2.8) 879	
	大口	(3.3) 411	(0.3) 389	(1.9) 800	
	その他	(6.2) 18	(18.4) 21	(12.4) 39	
	電力計	(3.5) 2,158	(1.6) 1,818	(1.2) 3,976	
電灯・電力計		(3.4) 3,507	(2.2) 3,051	(0.9) 6,558	

注：()は対前年同期伸び率

大口電力需要実績 (単位：百万kWh、%)

	上期	下期	年度
食料品	(4.1) 39	(2.8) 35	(3.5) 74
石油製品	(0.0) 21	(2.7) 21	(1.3) 42
化学	(2.8) 8	(0.2) 7	(1.3) 15
セメント	(9.7) 33	(3.4) 38	(2.3) 71
鉄鋼	(10.9) 57	(2.1) 67	(4.4) 124
非鉄金属	(12.5) 3	(8.8) 5	(1.9) 8
公共事業	(2.8) 201	(2.2) 168	(2.6) 369
(再掲)水道業	(0.7) 96	(1.6) 92	(0.4) 188
その他	(3.3) 49	(8.3) 48	(2.3) 97
大口電力合計	(3.3) 411	(0.3) 389	(1.9) 800

注：()は対前年同期伸び率
公共事業は水道業、駐留軍、ガス事業